

VENTURE CAFÉ TOKYO SPECIAL KEYNOTE

ロボットは本当に 社会実装されるのか

～日本の現実的な勝ち筋ってどこだ～

山本 力弥 (ヤマリキ)

一般社団法人ビジネスAI推進機構 (BAAO) 代表理事
合同会社ヤマリキエッジ 代表

Venture Café Tokyo

2026.04.09

山本 力弥 / やまりき

CURRENT POSITION

一般社団法人ビジネスAI推進機構（BAAO）代表理事
/ 合同会社ヤマリエッジ代表

EDUCATION

慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 — データ解析コンペティション学生部門優秀賞受賞

EARLY CAREER

アクセンチュア — サプライチェーンコンサルティング、大規模プロジェクトマネジメント

ROBOTICS ERA

ソフトバンクロボティクス — 「Pepper」事業立ち上げメンバー→事業責任者
ギネス世界記録（Pepper100台応援団）

2021-PRESENT

合同会社ヤマリエッジ設立 — 新規事業・AIロボット×人の社会実装コンサルティング 等

2024.11-PRESENT

BAAO代表理事就任 — 日本全体の生成AIビジネス推進

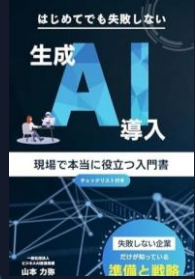


Expertise

ロボット社会実装
使える、AI推進

実績と活動 — ロボット×人の社会実装に向けた多角的な取り組み

PUBLICATIONS



Amazonベストセラー1位

『はじめてでも失敗しない
生成AI導入』

実践的導入ガイド



Amazonベストセラー1位

『ロボット共存時代の教科書』

World Wide Release

KEY ACTIVITIES & ACHIEVEMENTS

- ✔ 日本初、UnitreeG1を活用したハッカソン主催
 - ✔ RobotMateHub立ち上げ、ロボット/PhysicalAI人材育成
 - ✔ 人型ロボットで世界ギネス記録受賞
 - ✔ NewsPicks認定エキスパート（AI・テクノロジー）
 - ✔ 100社以上にロボット戦略/AI戦略をレクチャー
 - ✔ Robot Friendlyプロジェクト「新ロボット3原則」共同発表
 - ✔ 経産省AIガバナンス・ガイドライン執筆協力
 - ✔ AI活用EXPO2025登壇
- など

AGENDA

PART 1 ロボット産業の「いま」

8分

— 人型だけじゃない / 市場データ / 価格破壊 / タイムライン

PART 2 米中の戦略をさらっと把握

6分

— 米国AI覇権 / 中国量産覇権 / 日本との根本的な違い

PART 3 日本の勝ち筋

10分

3つの戦略

PART 4 社会実装の「現実の壁」

10分

— 技術の壁 / トータルソリューション視点 / 人の壁 / 新ロボット3原則

PART 5 これからの動き

6分

— RobotMateHub / ハッカソン / ロボットツアー / アイライフ提携

Total: **30分** + Q&A **15分**

人型ロボットは来る。 でも、適材適所。

2025年がデモの年なら、
2026年は「現場に入る年」

問題は「来るかどうか」ではなく
「どこから始まるか」

ヒューマノイドロボットは今、
実際の職場に到着しています。

「人型」だけ見ていると、本質を見誤る



層3: ヒューマノイド
(黎明期)

■ 2026年現在: 量産フェーズ突入 (AGIBOT累計1万台突破 / 直近3ヶ月で5,000台追加出荷 / 2026年3月末)

■ 特徴: 注目度は最大だが、社会への実装規模はまだ最小

■ 代表例: Tesla Optimus / Figure 02 / Unitree G1



層2: サービスロボット・自律型
(急成長)

■ 市場規模: 業務用ロボット2024年 19万9千台 (+9% yoy)

■ 特徴: 物流・清掃・農業・医療で急拡大。

※日本のシェア: 産業用65.9%に対してサービスはわずか11.7% (経産省)

■ 代表例: 搬送AMR / 点検ドローン / 協働ロボット



層1: 産業用ロボット
(成熟市場)

■ 市場規模: 2024年世界新規設置 54万2,076台 (IFR World Robotics 2025)

■ 特徴: 日本は生産量で世界的プレイヤー。溶接・組立・塗装・半導体製造

■ 代表例: FANUC / Yaskawa / ABB / KUKA

ヒューマノイドバブルに惑わされず、ロボット産業全体の「どこで何が動いているか」を把握することが大事

2025年はバズの年だった。2026年は何の年か？

2025年

デモ公開と熱狂

各社が競ってデモ動画を公開。
投資家・メディアが熱狂し、ヒューマノイドへの期待がピークに達した年。

2025年後半

工場稼働・試験導入

・Tesla Optimus工場稼働
・BMW・Mercedes工場試験導入
・中国勢の量産開始

2026年

商用化の本番

「本当に使えるのか」が問われる年。
PoC（概念実証）を抜け出し、社会実装の現実的な価値が試される。

2023

実証実験

2024

デモ競争

2025

工場試験導入

2026

商用化判断

2027-2030

普及フェーズ

デモから商用化へ。この転換期に何を判断するかが、5年後の差になる。

ヒューマノイド市場の現在地：CAGR20%程、👉 👈

ヒューマノイドロボット市場

CAGR 17.5%

急激な立ち上がりを見せる市場予測



世界ロボット市場全体

CAGR 19%

産業全体としての底堅い成長



深刻な人手不足

644万人不足

2030年の日本国内推計

生成AIの急進化

自然言語による効率化

専門知識なしでロボットへの指示が可能に

量産によるコスト崩壊

¥300万円台 (\$20K台)

¥750万-2250万(\$50K-150K) → ¥300万(\$20K)

なぜ普及？ → 導入コストの低減

EVのような価格破壊がロボットでも進行中



モデル	価格	稼働時間	用途	販売状況
Unitree G1	\$16K (¥240万)	2時間	研究・軽作業	販売中
Tesla Optimus	\$20-30K (目標)	未公開	工場作業	限定導入
Figure 02	\$150K+	未公開	工場作業	試験導入

実在する市場投入モデル



Unitree G1

Unitree Robotics

Height / Weight
127cm / 35kg

Degrees of Freedom
23-43 DOF

Release
2024.05

¥240万円
(\$16,000)

CNChina



Optimus Gen 2

Tesla Inc.

Height / Weight
173cm / 57kg

Speed
Walking + Tactile

Release
2025 (Mass)

¥300-450万円
(\$20K-30K)

USUSA



Figure 02

Figure AI

Feature

OpenAI VLA

Deployment

BMW Factory

Release
2024.08

¥2,250万円
(\$150,000)

USUSA / BMW



Atlas (今後)

Boston Dynamics

Power

All Electric

Range of Motion

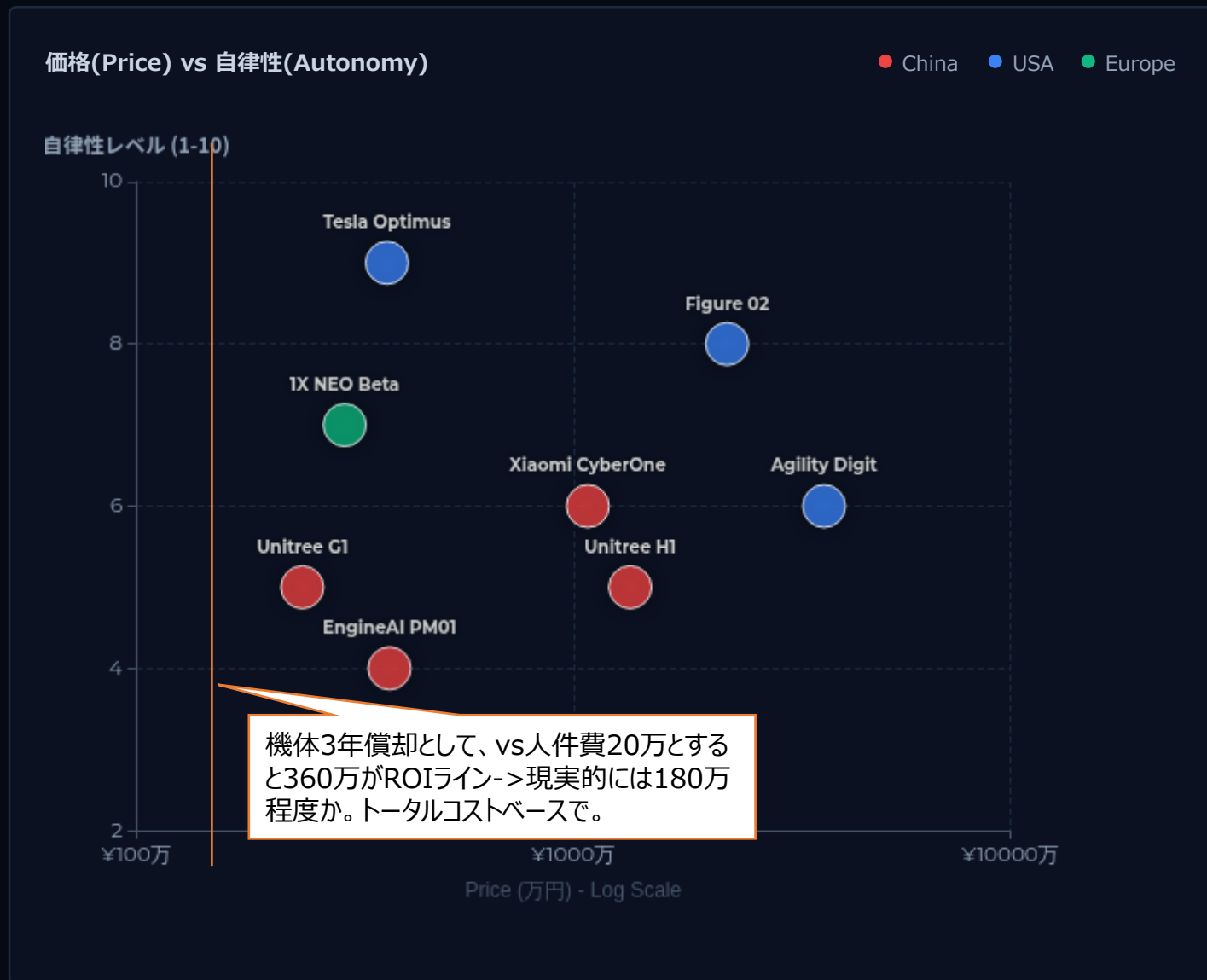
360° Joints

Release
2024.04

価格非公開
推定 ¥3,750万円+ (\$250K+)

USUSA

ヒューマノイド価格マップ



主要モデル比較 (BrainBase RobotDB)

CN	EngineAI PM01 24 DOF / Research	¥380万円 (\$25,000)
CN	Unitree G1 23-43 DOF / Edu	¥240万円 (\$16,000)
NO	1X NEO Beta Home / Bio-inspired	¥300万円 (\$20,000)
US	Tesla Optimus General Purpose	¥300-450万円 (\$20-30K)
CN	Xiaomi CyberOne Manufacturing	¥1,080万円 (\$72,000)
US	Agility Digit Logistics	¥3,750万円 (\$250,000)

製造原価 300万円 (\$20,000) (Tesla Optimus推定)
-> 故に販売価格は2-3倍

スマートフォンと同じ価格帯に入る日は近い。
EVのような価格破壊がロボットでも進行中。

問いを変える — 「いつ来るか」より「どこで使うか」

⊗ 間違った問い

- × 「ヒューマノイドはいつ普及するのか？」
- × 「日本はロボット大国になれるか？」



⊙ 正しい問い

- 「自分のビジネスのどの工程が課題で、何のロボットを入れられるか？」
- 「どのタイプ（産業用/サービス/ヒューマノイド）が自社課題に刺さるか、そもそもロボ？」
- 「今から何を準備すれば、波が来たときに乗れるか？」

技術の予測より、自分のポジションを決めることが先

AGENDA

PART 1 ロボット産業の「いま」

8分

— 人型だけじゃない / 市場データ / 価格破壊 / タイムライン

PART 2 米中の戦略をさらっと把握

6分

— 米国AI覇権 / 中国量産覇権 / 日本との根本的な違い

PART 3 日本の勝ち筋

10分

3つの戦略

PART 4 社会実装の「現実の壁」

10分

— 技術の壁 / トータルソリューション視点 / 人の壁 / 新ロボット3原則

PART 5 これからの動き

6分

— RobotMateHub / ハッカソン / ロボットツアー / アイライフ提携

Total: **30分** + Q&A **15分**

世界は3極で戦っている — アプローチは根本的に違う

US 米国

AI覇権戦略

「最高のAIで
最高のロボットを」

- Physical AI
- 資金力\$10B+



CN 中国

量産覇権戦略

「安く、大量に、速く」

- 深圳エコシステム
- 政府主導



JP 日本

フィジカルAI
産業OS戦略

「部品・精度・社会実装」

- 825品目中220品目で
世界シェア60%超



米国：「最高のAIで最高のロボットを」

Physical AI スタック (4層)

Layer 4 4タスク実行 (自然言語指示)

Layer 3 VLA Model (RT-2 / n0)
→「見て・理解して・動く」

Layer 2 World Model (NVIDIA Cosmos / Isaac Sim)

Layer 1 基盤モデル (GPT-4V / Gemini)

VLAの本質:「あれ取って」→ 自律実行が実現

圧倒的な資金力



米国ヒューマノイド調達総額

1.5兆円超 (\$10B+)



Tesla

R&D 約680億円 + 設備投資 約1.7兆円



Figure AI

バリュエーション 約5.9兆円



VC・Big Tech

集中投資がさらに加速中

GPUの計算力で世界をリード。ソフト × AI × 資金 の三位一体。

中国：「安く、大量に、速く」——すでに量産が始まっている

なぜ速いのか

- **政府の意志**
5カ年計画・補助金・税制優遇による強力なバックアップ
- **深圳の製造インフラ**
試作から量産までわずか「2週間」で完結するスピード
- **圧倒的な人材**
年間800万人を超えるSTEM卒業生の供給
- **価格戦略**
利益度外視でも「まず安く市場を取る」アプローチ

価格破壊の実態

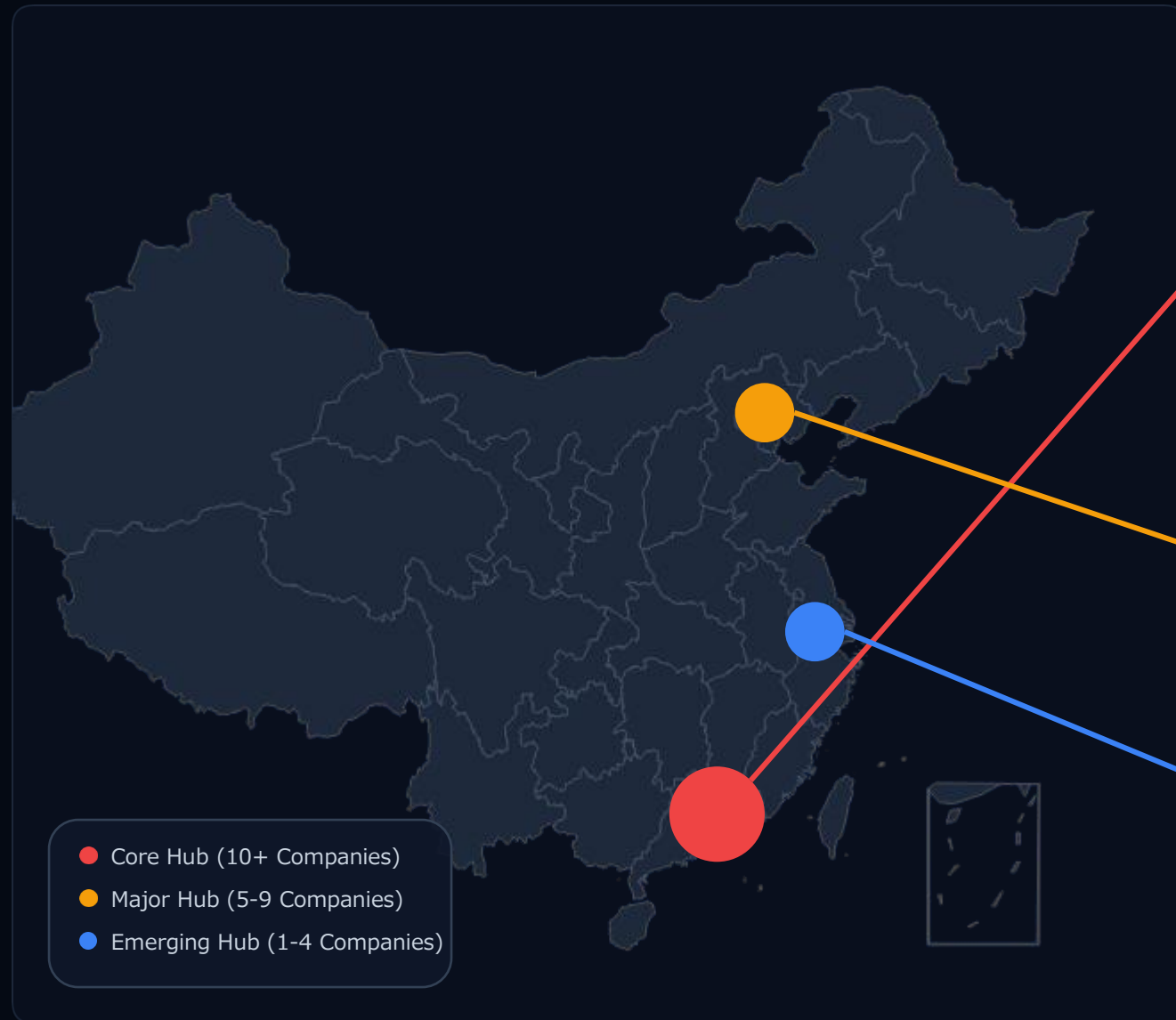
- Unitree G1 すでに販売中
¥240万円 (\$16K)
- Engine AI PM01
¥380万円 (\$25K)
- (参考) Tesla Optimus 目標
\$20K - 30K
- Teslaの目標価格を
すでに実現しつつある

サプライチェーン支配

- **米国製も中身は中国**
Tesla Optimusすら、減速機・センサー・バッテリー・PCBは中国製パーツに依存
- **一気通貫エコシステム**
深圳には設計から試作、量産まで同じ街で完結する部品網が構築済み
- **圧倒的な投資の加速**
2025年1～9月：中国ロボット投資610件、総額500億元超（前年比2.5倍）
 - 量産が現実
AGIBOT 累計1万台突破（2026.03） / 直近3ヶ月で5,000台追加出荷

「中国製ロボットの中に必ず中国製パーツが入っている。完成品競争では追えない」

中国：地理的エコシステムマップ



深圳 (Shenzhen) Production 14+

UBTECH Pudu Dobot Leju Han's
Xpeng

精密減速機シェア35%+達成
Tesla Optimus独占供給
対日本50%価格で攻勢

北京 (Beijing) AI Hub 9+

Xiaomi Galbot AgiBot Robot Era Dataa

上海・杭州 Innovation 8+

Unitree Fourier Kepler Zhiyuan

🏆 The Shenzhen Advantage

深圳のハードウェアエコシステムは「設計から試作まで2週間」。この圧倒的なスピードが、欧米企業に対する最大の競争優位性。

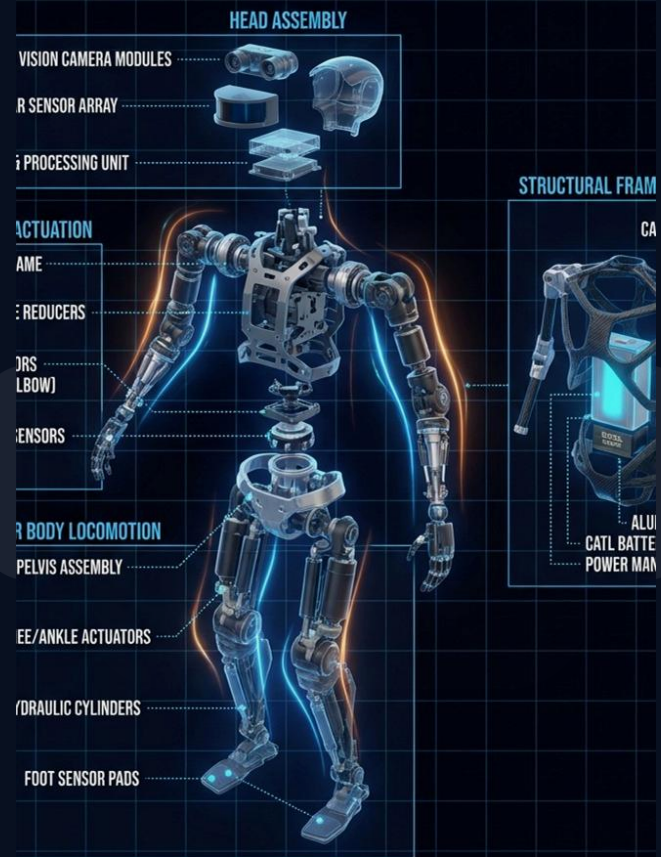
中国のサプライチェーン支配

① Actuation (駆動系)



緑の谐波	精密減速機シェア35%+, Tesla独占供給 、対日本50%価格
双環伝動	RV減速機、Tesla脚部関節に供給
匯川技術	サーボモーター(48V/90W)、Maxon対抗
鸣志電器	中空カップモーター、Maxonの1/8コスト

D ROBOTICS SYSTEM - EXPLODED TECHNICAL



「Tesla Optimusですら、減速機・センサー・バッテリー・PCBは中国製」



② Sensor (認識系)

奥比中光	3Dビジョン、国内70%シェア
柯力伝感	6軸力覚センサー、 Tesla Optimus 4個搭載
速騰聚創	LiDARソリューション、ワンストップ認識

③ Battery (電源)



CATL	Qilin電池(255Wh/kg)、Unitree H1搭載
BYD	ブレード電池、Fourier GR-1搭載
BYD (2026)	固体電池、 Tesla Optimus中国市場向け

④ Structure (構造・組立)

中復神鷹	T800級CFRP、Unitree前腕、 東レの半額
藍思科技	モジュール組立、Tesla/Unitree/UBTECH供給
宝鋼	6061-T6アルミ、Unitree H1大腿部



AGENDA

PART 1 ロボット産業の「いま」

8分

— 人型だけじゃない / 市場データ / 価格破壊 / タイムライン

PART 2 米中の戦略をさらっと把握

6分

— 米国AI覇権 / 中国量産覇権 / 日本との根本的な違い

PART 3 日本の勝ち筋

10分

3つの戦略

PART 4 社会実装の「現実の壁」

10分

— 技術の壁 / トータルソリューション視点 / 人の壁 / 新ロボット3原則

PART 5 これからの動き

6分

— RobotMateHub / ハッカソン / ロボットツアー / アイライフ提携

Total: **30分** + Q&A **15分**

日本の隠れた武器① キーパーツ支配力



制御システム

FANUC / 安川電機 / 三菱電機 — 産業用制御で圧倒的存在感



センサー

キーエンス / オムロン — 精密センシングで世界トップクラス



減速機

ハーモニック・ドライブ・システムズ / 住友重機械 — 世界シェア80%以上



精密加工

THK / NSK (ボールねじ・リニアガイド) — 機械精度の根幹を担う



素材

東レ (炭素繊維) / 信越化学工業 (半導体素材) — 代替不可能な基盤素材

世界市場における日本の支配力

対象となる825品目のうち

220 品目で

世界シェア 60% 超

※経産省「AIロボティクス戦略」データ

ロボット本体は負けても、**中身で勝てる構造**が日本にはある

日本の隠れた武器② 日本のニッチ市場リーダーシップ

溶接・組立

安川・ファナック
(世界トップシェア)

半導体製造装置

世界シェア
30%超

農業ロボット

クボタ・ヤンマー
(精密農業)

介護・医療

CYBERDYNE (HAL)
パナソニック

協働ロボット

デンソーウェーブ
不二越

検査・点検

キーエンス
(画像処理・センシング)

 圧倒的1位の領域を持つ者が、次のフェーズで拡張できる

日本の隠れた武器③ ロボット共存との親和性

1942 - Science Fiction

アシモフのロボット3原則

ロボットは人間に危害を加えてはならない

ロボットは人間に従わなければならない

ロボットは自己を守らなければならない

PREMISE:ロボット = 道具・奴隷 / 人間が絶対上位

2025 - EXPO Reality

新ロボット3原則

相互尊重

社会の一員

共進化

PREMISE:ロボット = パートナー / 対等な共存



Vision 2035: Robot Friendly Society

「種族を超えて、人とロボットが**支え合う共生社会**」

日本の国家戦略：産業OS投資が加速している

総予算規模

1兆2,390億円

ロボット・AI研究開発約4,500億円

実証・社会実装支援約3,200億円

人材育成・教育約1,800億円

その他関連施策約2,000億円

規制改革・標準化約890億円

国家戦略の主要施策

経産省 2026.01発表
「AIロボティクス戦略」

重点領域
物流・製造・医療介護・農業

規制緩和
ロボット実証特区の設置

官民連携
NEDOプロジェクト加速（国産汎用ロボット開発コン
ペ 8社選定・試作～性能実証支援 / 2026.04）

国家の本気度が変わった。波は来る。問題はいつ乗るかだ
【2026年3～4月の新アクション】J-HRTI設立（山善ら4社・技術標準化） / 三位一体戦略（2040年
40兆円目標） / FANUC米国投資120億円

AGENDA

PART 1 ロボット産業の「いま」

8分

— 人型だけじゃない / 市場データ / 価格破壊 / タイムライン

PART 2 米中の戦略をさらっと把握

6分

— 米国AI覇権 / 中国量産覇権 / 日本との根本的な違い

PART 3 日本の勝ち筋

10分

3つの戦略

PART 4 社会実装の「現実の壁」

10分

— 技術の壁 / トータルソリューション視点 / 人の壁 / 新ロボット3原則

PART 5 これからの動き

6分

— RobotMateHub / ハッカソン / ロボットツアー / アイライフ提携

Total: **30分** + Q&A **15分**

技術はまだ「日本の現場で使える」レベルに達していない

🔋 バッテリー問題

■ 現状の稼働時間

2~4時間

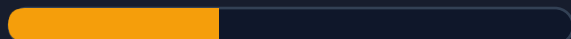
■ 必要な稼働時間

8時間シフト（フル稼働）

■ 将来の目安

2030年頃に「6時間」が目安（Bain予測）

8時間シフトへのギャップ



現状 2-4hr

目標 8hr

👉 手指・把持の精度

■ コスト構造の偏り

ロボット全体の部品コストのうち、約31%を「手指系」が占める（Bain分析）

■ 現場の課題

定型的な作業は可能だが、不定形・デリケートな対象物の操作は未対応

■ 最大の技術ボトルネック

繊細な把持・多様な形状への適応が、現在最も突破が難しい壁

🛡️ 信頼性・安全認証

■ 現場運用の未成熟

長期間稼働での故障率や、予測保全の仕組みがまだ確立されていない

■ 国際規格への対応

人と協働する環境で稼働するための安全規格（ISO/ANSI）準拠が必要不可欠

■ 導入の絶対条件

特に医療・介護領域などの対人サービスでは「認証なし = 導入不可」

「デモ動画は完成されている。工場の床は違う」

「1台のロボット」では現場は変わらない

× よくある誤解

- × 「ヒューマノイドを1台
入れれば自動化できる」
- × 「AIロボットが来れば
人は不要になる」

→ これは短絡的な発想

① 現実のロボットシステム構成例（物流倉庫）



① 搬送AMR（自律搬送ロボット）

棚から商品を取り出す



② 協働ロボット（ピッキング）

仕分け・箱詰め



③ ヒューマノイド

多品種対応・例外処理・不定形作業



④ AI管理システム

フリート管理・予測保全・全体最適化



⑤ 人間

監視・例外対応・ロボットへの教示

SIer（システムインテグレーター）が現場で鍵を握る。

ロボット単体の性能より、システム全体を設計・統合する力が競争優位になる。**日本の強みはここにある。**

技術ではなく「人」が壁になる

現場で起きていること



熟練工

「自分の技術を教えると
クビになる」

— 暗黙知を意図的に
言語化しない



中間管理職

「管理範囲が
縮小される」

— 導入プロセスを妨害



経営層

「ROIが見えない」

— 判断を先送り



労働組合

「雇用保護」

— 既存契約との軋轢

解決の方向性



インセンティブ設計

「ロボットと働く人」のポジション確立



段階的導入

小さな成功体験の積み重ね




リスクリング計画

技術者→ロボット監視・教示スペシャリスト

ロボット導入の失敗の **7割** は技術ではなく **人** の問題

現場の本音：なぜ教えないのか

「ロボットに仕事を教えたら、
自分がいらなくなる」

—  製造業 熟練工

「うまくいっても評価されない。
失敗したら責任を取らされる」

—  現場リーダー

「導入を推進したいが、
上が予算を出さない」

—  中間管理職

「データを渡すのが怖い。
競合に流れるかもしれない」

—  小企業経営者



解決のカギ

✓「ロボットのティーチャー」としての新しい職位と評価制度

✓成功事例の透明な共有

現場の本音を無視した導入計画は **必ず失敗する**

社会実装の成否を分けるのは

技術 × 人 × システム設計

この3つが揃って初めて現場で動く

 技術の壁

「まだ8時間動かない」

 人の壁

「教えるインセンティブがない」
「大した事できないでしょ」

 システムの壁

「1台では解決しない」

この3つを同時に解くことが、**日本の勝ち筋**につながる

AGENDA

PART 1 ロボット産業の「いま」

8分

— 人型だけじゃない / 市場データ / 価格破壊 / タイムライン

PART 2 米中の戦略をさらっと把握

6分

— 米国AI覇権 / 中国量産覇権 / 日本との根本的な違い

PART 3 社会実装の「現実の壁」

10分

— 技術の壁 / トータルソリューション視点 / 人の壁 / 新ロボット3原則

PART 4 日本の勝ち筋

10分

3つの戦略

PART 5 これからの動き

6分

— RobotMateHub / ハッカソン / ロボットツアー / アイライフ提携

Total: **45分** + Q&A **15分**

再掲。社会実装の成否を分けるのは

技術 × 人 × システム設計

この3つが揃って初めて現場で動く

 技術の壁

「まだ8時間動かない」

 人の壁

「教えるインセンティブがない」
「大した事できないでしょ」

 システムの壁

「1台では解決しない」

でもまだ、ロボット導入の現実を知ってる人が少ない。

RobotMateHub : ロボット×人をつなぐ実装プラットフォーム

「ロボット導入の壁を、コミュニティの力で突破する」

マッチング

ロボット導入企業 × SIer × ベンダー × 専門家

ナレッジ

100を超えるロボットに関する知識セットと検定試験

実証

小規模PoC（概念実証）の場の提供

コミュニティ

産業横断の実践者ネットワーク

現在の活動

参加企業・団体

拡大中

実証フィールド

 製造

 物流

 介護

「技術・人・システムをつなぐ仕組みこそが、社会実装の最後のピース」

ロボット×AIハッカソン – ロボット教育は体験してナンボ

開催概要

テーマ

「ロボットと生きる未来をデザインする」

エンジニア・デザイナー・ビジネスパーソン混合チーム
3/27-28 藤沢市で開催

成果

- ・参議院議員、AIRoA理事、大学の先生をはじめとする豪華審査員
- ・満足度4.75
- ・2日でUnitreeG1を動かす



「アイデアではなく、動くプロトタイプによる直感的なFBが教育の質を上げる


ロボットツアー

CONCEPT



ロボット導入企業や開発拠点を訪問する体験ツアー。
「画面の中の情報」ではなく「五感で感じるロボット体験」を提供。
参加者が実際のロボットに触れ、現場を見ることで初めて得られる理解と気づきを創出します。

TOUR TYPES

ツアー種別	訪問先例	主な対象者
	ロボット導入工場（稼働中のライン視察）	導入検討企業
	ロボットスタートアップ（R&D・ラボ）	エンジニア・投資家
	ロボットショールーム（最新機体デモ）	一般・学生
	中国深圳・米国ベイエリア（最先端エコシステム）	経営層・事業開発

★ 日本アイライフとの戦略的提携

情報商社

01

中国ロボット市場レポート共同制作・販売

PwCレベルの粒度で企業・技術・投資・特許・規制を体系化。日本企業・投資家へ提供。

ロボットツアー

02

2026年5月 第1回深圳ツアー実施予定

日本企業向け中国ロボット企業視察ツアーの共同企画・運営。

Growth Roadmap

1

Step 1 (~1年)

情報で市場を掴む
レポート発刊 × コンサル獲得

2

Step 2 (1~3年)

モノを動かす
複数ロボのハッカソン

3

Step 3 (3~5年)

プラットフォーム化
商社 × 知識ハブとして確立

ACTION

→ 2026/5 中国ロボットツアー第1回 (深圳)

まとめ：5つのテイクアウェイ

01

ロボットは「来る」。ただし人型だけでなく、産業用・サービス・自律型のトータルで。

02

米国はAI覇権、中国は量産覇権、日本はフィジカルAI産業OS。3極の戦い方は根本的に異なる。

03

社会実装の壁は「技術 × 人 × 運用」の3層構造。どれか1つでも欠けると現場では動かない。

04

日本の勝ち筋は「フィジカルAIの産業OS」を握ること。

825品目中220品目で世界シェア60%超。国家予算1兆2,390億円が動き始めた。2026年3~4月、J-HRTI設立・三位一体戦略（2040年40兆円目標）・NEDOコンペ開始と、国の動きが具体化している。

05

人材・ネットワーク・現場をつなぐ仕組みが必要。RobotMateHubはその実装。



今日の話を持ち帰って、明日から1つだけ行動に変えてください

あなたの事業は、 ロボットとどう共存しますか？

あなたが**作る側**か、**使う側**か、**投資する側**か

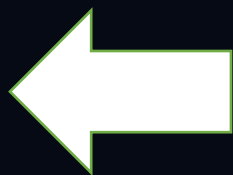
どの立場でも、この問いは避けられない

“I AM EXCITED TO DELIVER THE OPENING KEYNOTE FOR HUMANOIDS SUMMIT TOKYO AND TO DEMONSTRATE OUR GEMINOID ROBOT LIVE ON STAGE.”

— HIROSHI ISHIGURU



Rikiya Yamamoto
Representative Director at
BAAO, and CEO at Yamariki
Edge



5月のHumanoids Summit Tokyo 2026に登壇します。「ヒューマノイドの社会実装がなぜ技術以外の理由で止まるのか」という話をします。うまく言語化できるか、いま仕上げ中です。5月28～29日 / 高輪ゲートウェイコンベンションセンター。

チケット割引コード : **HS26RYamamoto**

<https://humanoidssummit.com/>

Thank you!

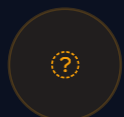
ご質問をお待ちしております。



Organization

BAAO

<https://baao.or.jp/>



Community

RobotMateHub

<https://robotmate-hub.com/>



Follow Me

@rikiya_y

最新のロボット情報を発信中



Book

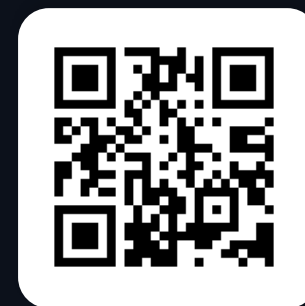
ロボット共存時代の教科書

好評発売中 (English Available)



RobotMateHub

Official Website



@yamariki

X (Twitter)

Special Link Directly to RobotMateHub Discord

